

報告<第25回SSHフォーラムin屋代>全校

5月14日(木)に屋代高校の第二体育館でSSHフォーラムが開催されました。高校生と中学生だけでなく、参観希望の保護者の方々にも来校していただき、講師の松下先生の講演をお聞きしました。

- 1 講座名 「科学者の心得～女性科学者のロールモデルから～」
- 2 実施日時 平成27年5月14日(木) 14:30～16:10
- 3 実施会場 長野県屋代高等学校 第二体育館
- 4 講師 松下祥子氏
(東京工業大学 大学院理工学研究科 材料工学専攻 准教授)
- 5 対象者 屋代高校生・屋代高校附属中学生・希望保護者

<内容>

☆研究の流れ

研究は右の表のように進められているようです。お話の中で、研究する上で資金工面の大変さや仲間づくりの大切さを教えて頂きました。また、論文の書き方なども、具体的に教えて頂き、今後の学習に役立つものとなりました。

研究の流れ

- ① アイディア
- ② 研究(特許)
- ③ 国内学会で発表
- ④ 論文作成
- ⑤ 国際学会で発表

☆科学の道に進んだら

科学者の生活や仕事の様子、また現代女性の役割について、過去と現在を比較しながら分かりやすく解説して頂きました。科学者として人間として、「どんな人生にしたいのか」、「自分は何をしたいのか」という考えを明確にしておくことの大切さを学びました。

☆未来を材料で導く

東京工業大学や松下祥子先生の今までの実験の一部を紹介して頂きました。松下先生の石鹼水と油の実験では、不思議な動きをする油が印象的で、多くの生徒の視線が実験動画に釘付けとなりました。また、「透明マント」や「フレキシブルディスプレイ」などが、今後開発されていくとお聞きし、未来を少し身近に感じることができました。



